

J A はだの

発行
秦野市
農業協同組合
(神奈川県)
〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 (株)JA情報サービス



国際協同組合年

今月の特集 4~5面

国際協同組合年に連携進む
2025年は、国連が「国際協同組合年（IYC）」に定めた年。JAはだのは、地域農業の振興や地域活性化のため、さまざまな協同組合と連携を進める。

鳥獣害届メール
フォーム利用を
JAはだのウェブサイ
ト内に、鳥獣害届メール
フォームを設置しまし

た。小さい被害でも数字
の積み上げが市内全体の
被害として対策の検討に
つながりま
す。上記のQR
コード、ま
たはホームペ
ージの「ク
エスデキマ
ス」からア
お問い合せは、はだ
の都市農業支援センター
81-7800



装飾した花の前で記念撮影する参加者

地場産の花で20歳祝う



花き部会は12日「はたちのつどい」の会場に地場産の花を飾り付け、20歳を迎えた1568人を祝った。メタックス体育館はだのロビーの記念撮影ブースや、式典会場内を装飾した。露地部、カーネーション部、バラ部、鉢物部、一般切花研究会のメンバー11人が、切り花約2500本と鉢花100鉢を用意した。

カーネーションやバラ、キンギョソウなどをアレンジした大型の花台や、松竹梅の枝物を装飾。壇上にも花台と、赤やピンク、白の鮮やかなシクラメンを並べた。

部員の諸星進一さんは「良い物を作るとういう思いで栽培し、味の良いミカンに仕上がった。生産が難しい状況が続いているので、ぜひ食べて応援してもらいたい」と話した。

ミカン 出荷 収量減も味は良し

果樹部会柑橘部は14の集荷・選別作業に励み、本所選果場でミカンだ。今年は裏年傾向であり、大型の選果機を使って大ききごとに選別。選果場のスタッフが専用の箱に詰め、青森県の市場などに出荷している。



今年全国的にミカンの収量が少なく、市内でも夏の暑さに木が耐えられず、枯れ込みが発生する園があった。大量発生したカメムシの被害も深刻で、収量の確保が難しい年となった。それでも部員は丁寧な栽培管理に励み、良質なミカンを出荷している。

「良い物を作るとういう思いで栽培し、味の良いミカンに仕上がった。生産が難しい状況が続いているので、ぜひ食べて応援してもらいたい」と話した。



持続可能な農業の発展を

代表理事組合長 宮永 均

JAはだのは地域の農業を支えるとともに、連携先の生活協同組合パルシステム神奈川との情報交換を行うことで、農業協同組合が持つ可能性をさらに広げていきたいと考えています。

「良い物を作るとういう思いで栽培し、味の良いミカンに仕上がった。生産が難しい状況が続いているので、ぜひ食べて応援してもらいたい」と話した。

新年のごあいさつ

皆さまに新年のごあいさつを申し上げます。2025年は新たな展望を持って迎える年です。特に注目すべきは「ガストロノミー」による都市農業の振興です。ガストロノミーは、食文化と農業を結び付ける重要な要素です。地域の特産品や農産物を生かした、新しいビジネスモデルを創出する機会を提供したいと考えています。私たちの地域農業が持つ魅力を最大限に引き出し、都市と農村の連携を深めることで、持続可能な農業の発展を目指してまいります。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

剪定チッパー夙方学ば

レンタル利用者に講習会



チッパーの使用方法を学ぶ参加者ら

J A はだのは11、19の両日、本所で剪定(せんでい)チッパー貸し出しのための講習会を開いた。農業機械レンタル事業の一環で、利用者に安全に使用してもらうため、操作時の注意点を伝えた。

J A は農業機械の導入・力化につなげてもらおうコスト低減や、作業の省と、2018年から同事業を始めた。組合員からは「購入費や保管場所の確保が不要で気軽に利用できる」と好評を得ている。

農業機械使用時の事故を防止するため、貸し出しには講習会の受講を必須条件としている。農業機械センターの職員が、事業内容や貸し出しのための条件を説明。農業労災に加入することや、1日2000円で、最長2日間使用できることなどを伝えた。

参加者31人は、チッパーの操作手順や手入れ方法を確認。枝の跳ね返り事故防止のために、粉碎する物を入れる際は、投

入口の左右側面に立って作業することなどの注意点を学んだ。



剪定を実演で学習

柿研究会は21日、ブルベリー研究会は22日の状態で確認しながら、枝の太さや長さ、芽の状態を確認して必要な枝を残すことや、樹形は「開心自然形」を基本とし、低樹高にすることなどを確認した。

村上俊会長は「会員の高齢化が進み、管理作業

腕磨き質向上へ

柿ブルーベリー研究会が講習会

も大変になっている。今日習った通り低樹高化の剪定を心がけ、作業性や安全面に考慮していきたい」と話した。

果樹部会柑橘部は8日、本所選果場で果実品評会を開いた。審査の結果は次の通り。

◆大津四号の部▽優秀賞▽諸星進一(渋沢)山口一夫(平沢)▽優良賞▽加藤トキ子(平沢)尾澤健一(南矢名)平井修二(北矢名)

◆青島温州の部▽優秀賞▽山口一夫(平沢)加藤トキ子(平沢)▽優良賞▽諸星進一(渋沢)尾澤健一(南矢名)飯田敏一(今泉)

◆特別賞▽神奈川果農協同組合中央会長賞▽片野和彦(戸川)▽特別賞▽神奈川青果株式会社 藤下トキ子(平沢)▽優良賞▽進(堀西)▽入選▽村上幸雄(堀山下)北村彰(堀山下)山口新次(堀西)三武裕介(堀西)

エンジン停止するようになり、作業場所を確認し、構造物や切り株があれば目印を付け、針金、石、空き缶があれば除去し、作業前に、刈り刃の緩みや刃欠けがないか必ず確認してください。作業の際には、ゴーグルやシートベルトを着用し、転落・転倒した際の安全確保できるようにします。一部の機種は、安全フレームやシートベルトの後付けが可能です。その後付けが可能な方法で、積極的に装着しましょう。

◆コンバイン 路肩などでの走行中の転落・転倒や、手こぎ・詰まり除去・整備作業で死亡に對して保険給付を行う制度ですが、事業主である農業者の方も一定の要件のもとに特別加入という形で任意加入が認められています。万が一の事故の際にも確実な補償が受けられるよう、未加入の方は労災保険の特別加入制度を積極的に検討ください。詳細は左のQRコードから農林水産省ウェブサイトを参照ください。

J A グリーンはだの農業を応援します

ジャガイモ栽培資材 特別価格で販売・講習会

2月8日(土)~16日(日)



肥料や農薬を特別価格で販売

J A グリーンはだのは2月8日(土)~16日(日)、ジャガイモの栽培に適した肥料や農薬などを特別価格で販売します。お得なこの機会にぜひご利用ください。

また、ジャガイモ栽培講習会を2月16日(日)午前10時から、本所3階虹の間で開催します。参加費は無料で、事前申し込みは不要です。種芋の植え付けや、植え付け後の管理、病害虫の防除などのポイントをお伝えしますので、お気軽にご参加ください。

お問い合わせはJ A グリーンはだのまで。81-7719

営農技術 ヒント・ポイント

かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (廣瀬)

農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

- 果樹花き課 果樹花き (青木(草野))
- 野菜課
- 作物加工課 作物加工 (城戸(小川))
- (筑島)

経営

防ごう農機事故 作業の留意事項

2023年の国内での農作業事故による死亡者数は、2388人でした。そのうち農業機械作業に係る事故は152人で、全体の6割以上を占めています。そこで今回は、農業機械作業を安全に実施するための方法をご紹介します。

▼乗用型トラクター 乗用型トラクターは、農業機械の中で死亡事故発生しています。事前に

作業場所を確認し、構造物や切り株があれば目印を付け、針金、石、空き缶があれば除去し、作業前に、刈り刃の緩みや刃欠けがないか必ず確認してください。作業の際には、ゴーグルやシートベルトを着用し、転落・転倒した際の安全確保できるようにします。一部の機種は、安全フレームやシートベルトの後付けが可能です。その後付けが可能な方法で、積極的に装着しましょう。



産省ウェブサイトを参照ください。

三川正己部長は「剪定の基本だけでなく、切り戻しや誘引まで踏み込んで丁寧を教えてもらえて良かった。今回学んだことを参考に、もう一度管理方法を確認して品質の良いキウイフルーツを作っていきたい」と力を込める。

果樹部会キウイフルーザーの領域を決めて配置することなどを解説。剪定(せんでい)講習会を開いた。安定した収量を確保するとともに、品質を高めることが目的。部員は実際に作業しながら剪定箇所を確認した。

講習会で管理方法しつかり

キウイの収量安定 剪定ポイント確認

県農業技術センターの職員が、主枝が一直線で管理しやすい「一文字整枝」の樹形にする剪定方法を説明した。枝同士が接触しないように、骨組みとなる枝と、実をなら

せる枝の領域を決めて配置することなどを解説。昨年の集中豪雨で木が傾いたり、生育に影響が出たりしている園では、枝を多めに残して花芽を確保し、夏の剪定で調整することなども伝えた。

部員13人は、センター職員の切り戻しと誘引の作業を見ながらポイントを確認。ひもで枝を固定する際の結び方なども教

わり、作業効率を考慮した誘引作業を学んだ。



剪定箇所を確認する部員ら

組織活動活性化へ

女性部座談会で意見交換



女性部は17、20、21、23の4日間、市内13会場で女性部座談会を開いた。組織活動の活性化や部員の参画意識の向上を目的に、2年に1回、全支部で開催している。支部役員が中心となり、今年度の活動を振り返った他、次年度以降の課題や運営についても話し合うことで、組織基盤の強化につなげている。

基盤強化に反映

部員は、健康福祉活動会を開いて横のつながりや生活文化活動、支部活動を広げたい。「健康に関する意識が高まる健康講義を拡大して開催した話」は継続的に続けてほしい。「協同組合フェスタ」や「初めて体育館を会場にした運動会などについて振り返った。来年度の活動について検討し、今後の活動にも検討。」部全体で交流

地産地消のみそ造りプロジェクト最終工程

女性部は昨年12月16日から、本所の農産加工室でみそ造りを始めた。大豆の栽培から加工までの一連の流れを体験する「自給率向上！大豆プロジェクト」の最終工程。11月に収穫した大豆「津久井在来」3800kgの1部を使って、みそを造る。作業は1月31日まで続く。



容器にみそを詰める部員

自宅を持ち帰り、1年間熟成させて完成する。同プロジェクトは、10年にスタートした。以来、毎年恒例の活動として定着している。自分たちの手で種をまき、汗を流して栽培に挑戦すること、農業の大切さや地産地消の重要性を知ってもらうことも、部員同士の親交を深める機会にもなっている。

バザーで贈る歩行器



贈呈後に利用者と交流

さどみ所長から感謝状を受け取った後、利用者らに歩行器の使い心地などを聞きながら交流を深めた。同部はこれまでにも、車いすや浴槽用滑り止めマットなど、福祉用具を9

清掃活動で地域貢献



協力してごみを拾った

女性部は8日、本所周辺で清掃活動を行った。以前贈った歩行器が利用者から好評

だったため、センターの要望を受けて用意した。甲斐所長は「一番必要なものは何かと、従業員同士で話し合いリクエストした。利用者が自立して自由に歩けるよう積極的に活用していく」と話した。利用者が自立して自由に歩けるよう積極的に活用していく」と話した。同部が取り組む「くらしと環境の活動」の一環で、2016年から実施。地域貢献につながることも

SDGs女性部活動

「イースト」

代表 榎田 真弓

私たちは、バドミントンの趣味グループです。東中学校の体育館で、毎月3回月曜日の午後8時から同9時まで、40代から70代のパワフルな11人で活動しています。最近、四十肩、五十肩？ であちこちに痛みを抱え、全員がそろそろうちは難しくなりました。毎回試合形式で、冬場でも汗をかくほどに本気モードで動き回っています。おしゃべりしながら、失敗しては笑い、スマッシュを決めれば笑い、和気あいあい、楽しく活動しています。



私たちが一緒に良い汗を流しませんか。仲間を募集中です。よろしくお願ひします。

2月の女性部行事予定表

3日(月)	10:00~	第19回J Aはだの女性部文化交流会および女性部目的別趣味グループ代表者会議
//	13:30~	本部役員会
4日(火)	8:30~	プレミズのつどい
5日(水)	13:00~	南支部「しいたけ作り」
7日(金)	9:00~	支部会(北)
//	9:30~	支部会(西)
//	10:00~	北支部「しいたけ作り」
//	13:00~	支部会(上)
//	13:30~	支部会(南)
//	14:30~	上支部「しいたけ作り」
10日(月)	9:30~	支部会(本町)
//	13:00~	支部会(大根)
//	13:30~	支部会(東)
//	14:30~	大根支部「しいたけ作り」
13日(木)	9:00~	「家の光」創刊100周年記念第66回 全国家の光大会
14日(金)	10:30~	本町支部「イチゴ狩り」
18日(火)	9:30~	南支部「ふるさと料理教室(みどりこども園)」

支部だより

フラワールン ジメント

本町支部は昨年12月24日、東支部は同25日に、各支所でフラワールン ジメント教室を開いた。両支部合わせて27人が参加し、菊や松、カーネーションなどを使用した色鮮やかな正月飾りを作った。花き農家の榎田真弓部長が講師を務め、花を挿す順番や角度などを指導した。部員は、花の配置や全体のバランスを確認した後、はさみで茎を切る長さを調整しながら作品を完成させた。



鮮やかな正月飾りを作る部員



カーネ、バラ市長に 日頃の支援に感謝

花き部会カーネーション部とバラ部は10日、秦野市役所を訪れ、高橋市長と部長に感謝状を贈った。部長は「高橋市長の支援のおかげで、今年も花き部会が盛況に育ちました。部長は「高橋市長の支援のおかげで、今年も花き部会が盛況に育ちました。」と話した。

後継者不足解消し 持続可能な農業へ

高橋市長は「花弁は市を代表する特産品、技術継承が持続可能な農業を実現させるため、引き続き支援していきたい」と話した。

地域見守り活動10年 黒岩知事から感謝状

JAはだの15日、黒岩知事から感謝状を受け取った。黒岩知事は「地域見守り活動10年、地域を元気にするために尽力されていることに敬意を表します。」と話した。

会員が熱戦展開 新春囲碁 将棋大会

JAはだの21日、本所で「新春！囲碁将棋大会」を開いた。趣味を通じて、組合員相互の親睦を深めてもらうことが目的。日頃の成果を発揮した対局の部は14人が出場。抽選で対戦相手を決め、点数制で競った。結果は次の通り。

国際協同組合年

共に手を携えて SDGsに貢献

国際協同組合年は、2012年に続き2回目。国連は23年11月の国連総会で、25年を「国際協同組合年（IYC）」とすることを宣言した。SDGs達成に向けて、協同組合が果たす役割が期待されている。IYCを契機に、協同組合への理解を深め、役割や本質を再確認し、つながりを広げることが重要となる。地域社会にも協同組合の意義を伝え、協同の精神を広げていくことが求められている。



2025年 国連が宣言 役割や活動広く知らせる

JAはだの協同組合講座の開催や、毎年7月第1土曜日の国際協同組合デーに記念イベントを開催するなど、継続的に協同組合の意義を地域に広く伝える。さらに「友好JA協定」を結ぶ農業協同組合や、地域の生活協同組合他、アジアとの共生運動の一環で韓国や台湾、タイなどの農業協同組合とも手を携えて、連携して協同組合運動を進めている。

講座で学ぶ場提供 報徳思想や地域の偉人も

JAはだの協同組合と座を開講する。ステップにわたり協同組合や農業についてさらに深く学ぶよう、史や意義、役割を知ってもらう場として、協同組合講義カリキュラムは毎年内容を更新している。23年にJAにしと「友好JA協定」「災害時の相互支援に関する協定」を締結。以来、祭りなどのイベントや役員研修で互いのJAを訪れ、災害の発生時には復旧支援に駆け付けるなど、積極的な連携を続けている。

生協と協定結び6年 パートナーシップ強め

JAはだの生活協同組合と、相互の組合経営の安定などを目的に締結。継続的な交流に加えて、農産物直売所それぞれの特産品を販売して、相互支援を進め、幅広い分野で協力して、一層の地域活性化につなげる目的。協定は、2019年に締結。内容は「食と農に関する学習活動に関すること」「SDGs全17項目の目標達成に向けた取り組みに関すること」「秦野市産の農畜産物および農畜産加工品の流通促進に関すること」など8項目。両者は農業・事業・交流の三つのテーマでプロジェクトチームを結成して、継続的に連携方法を協議している。

継続的な交流や 災害時の支援も



JAはだの、県外のJAと、2016年に、福島県でも連携体制を構築して、県のJA東西しらかわ、福島県JAにしとと連携している。2019年に締結。内容は「食と農に関する学習活動に関すること」「SDGs全17項目の目標達成に向けた取り組みに関すること」「秦野市産の農畜産物および農畜産加工品の流通促進に関すること」など8項目。両者は農業・事業・交流の三つのテーマでプロジェクトチームを結成して、継続的に連携方法を協議している。



JAはだの生活協同組合と、相互の組合経営の安定などを目的に締結。継続的な交流に加えて、農産物直売所それぞれの特産品を販売して、相互支援を進め、幅広い分野で協力して、一層の地域活性化につなげる目的。協定は、2019年に締結。内容は「食と農に関する学習活動に関すること」「SDGs全17項目の目標達成に向けた取り組みに関すること」「秦野市産の農畜産物および農畜産加工品の流通促進に関すること」など8項目。両者は農業・事業・交流の三つのテーマでプロジェクトチームを結成して、継続的に連携方法を協議している。

伝承する筒粥
五穀豊穣願う
東田原の農家7人で結成する富士講が13日、東会館で伝統行事「筒粥（つつがゆ）行事」を執り行った。筒粥は粥を煮ている鍋の中に12本の竹筒を入れ、中に入った米の量で農作物の豊凶を占う。講のメンバーは煮上がった竹を割り、米の数を確認。さらに新（まき）の燃え具合から、月（つき）の天気も占った。結果、今年は小麦や大豆が豊作で、天気は4月の雨や夏場の高温・日照りに注意が必要だと出た。

発見 西田原の古木 文一さん(85)



西田原で生まれ育った古木文一さんは、大卒卒業後、秦野市の中学校の教員になった。本町中学校や教育委員会などに勤務し、子どもたちの教育に尽力してきた。定年退職後は、園の理事などを務める。退職公務員連盟や退職校長会の秦野代表として活躍。現在は、保育者の豊かな心を育てる「審査員を続けて良かったこと」。



写真の部に片岡さん、書道の部に佐伯さん、美術の部に吉田さん。秦野市展 組合長賞。秋風起す内雲飛草木黄落子庭有菊菜多秀。吟茶角骨佳佳人兮孤丘泣楼松守清分河。様中赤子梅末波蕭報鳴兮友持致乾乐極子。衣傍勇少社菜叶サ末老何。

受賞作品さきり
11月まで本所に展示
第54回秦野市展 写真の部・書道の部・美術の部が、クアーズテック秦野カナルチャールホールで開かれ、JAはだのから特別賞として秦野市農業協同組合長賞を授賞した。受賞したのは、写真の部が沢沢の片岡文代さん、書道の部が平沢の佐伯華郁さん、美術の部が室町の吉田千尋さん。受賞作品は、11月まで本所に展示する。

世話人の内藤久利さんは「五穀豊穣（ほうじょう）と講の発展を願う」として、今後は仲間と共に伝統を守っていきたくと話した。

告知板

2月7、8日に
農機展示予約会

◎日時 2月7日
(金)、8日(土) 午前
9時～午後3時

◎会場 JA全農かな
がわ(平塚市田村)

農業機械・資材メーカ
ーが出店し、農業機械の
展示や相談コーナーが設
けられます。最新の農業
機械や、肥料・農薬・園
芸資材も多数展示されま
す。

両日、中古農機販売会
が入札方式で開かれま
す。入札は8日(土)正
平均3%程度の値上げで
す。

農薬の価格を改定しま
す。一部の品目を除き、
平均3%程度の値上げで
す。

農薬価格を改定

2月5日(水)から、
農薬の価格を改定しま
す。一部の品目を除き、
平均3%程度の値上げで
す。

加工相談どうぞ

農産加工品について、
県農業技術センターとJ
Aの職員が市内を巡回
します。

午に締め切ります。農作
業安全やセルフメンテナ
ンスなどをテーマにした
ミニ講習会も開かれま
す。

当日は農業機械センタ
ーの担当者が会場でお待
ちしています。お気軽に
ご来場ください。

お問い合わせは農業機
械センターまで。☎81-
8394

お問い合わせはJAグ
リーンはだのまで。☎81-
17719

農機センター
定休日2月も

1月に引き続き、2月も
日曜日と祝日を定休日と
しますが、ご理解をおか
けさせていただきます。
お問い合わせは農業機
械センターまで。☎81-
8394

◎日時 2月14日(金)
午前10時～午後4時

お申し込み・お問い合
わせは生活福祉課まで。
☎72-7661

上地区を対象に
野ネズミ防除へ
野ネズミによる農作物
・飼料作物の被害防止お
よびツツガムシ病の防除
のため、野ネズミの防除
を実施します。

◎日時 2月15日(土)
午後1時から ※雨天の
場合は16日(日) 午後1
時から

◎対象地区 上地区
お問い合わせは営農販
売課まで。☎81-7711

農林業セン
サスに協力を

2025年農林業セン
サスが、2月1日を基準
日として全国一斉に実施
されます。「農林業の国
勢調査」といわれるこの
調査は、今後の農林業の
政策に役立てるために5
年ごとに実施される、大
切な調査です。

県知事の任命を受けて
調査員証を携帯した調査
員が、農林業関係者を訪
問し、調査票に農林業の
経営状況などの記入をお
願いしています。ご協力
をお願いします。

お問い合わせは神奈川
県統計課まで。☎045-
1313-7220

市制70周年を記念し 大相撲秦野場所開催

4月25日

秦野市制70周年を記念し、大相撲
秦野場所が開催されます。公開稽古、
髪結い実演・綱締め実演、幕内土俵
入りなど見どころが盛りだくさんで
す。

◎日時 4月25日(金) 午前9時
開場

◎会場 IIメタックス体育館はだの
◎チケット発売日 2月21日(金)
◎チケット販売場所 II出雲記念館
・秦野商工会議所・秦野市観光
協会・ローソンチケット



詳しくは、上記の
QRコードから大相
撲秦野場所公式ペー
ジにアクセスしてく
ださい。

公開稽古なども 2月21日から
チケット販売

☆「お得なパンセット」8日(土)
18日(火) 28日(金)
8の付く日はパンセットの日。
クロワッサンなどのパン
商品を5個300円で販売しま
す。組み合わせはお好みで選
べます。

☆「ワンスプーンサービス」
雨の日は、ジェラート購入で
お好きな味をスプーン1杯分
お付けします。
◎2月は休まず営業します。
◎2月28日(金)は棚卸のため、
午後3時までの営業です。
※準備の都合上、イベントが変
更になることがありますので、
ご了承ください。

今月の生産者



千村の 石井 貞員さん

出荷品目 ブロッコリ
ー、キャベツ、
ダイコンなど年間約20品目
来店者の方に手に取ってま
らえるように、見た目も良い
品種を選んで栽培していま
す。ブロッコリーは花蕾(から
い)が固いうちに収穫し、
ずっしりとしたものを出荷し
ています。他の野菜とも相性
がいいので、炒め物にお勧め
です。

地場産野菜の 料理教室参加を

地産地消への理解を深
めよう。地場産
野菜を使った料理教室を
開催します。農家が秦野
の伝統料理をお教えしま
すので、ぜひご参加くだ
さい。

図書室のご案内

本所農業団地センター
3階の図書室には、農業
をはじめ、料理やガーデ
ニング、健康など、生活
に役立つさまざまな本が
3000冊以上並んでいます。
家の光協会出版の
新刊図書も閲覧できま
す。

◎定員 20人(申し込
み先着順)

◎献立 太巻きずし・
切り干し大根とキノコの
塩こうじ汁・桜ゼリー

◎参加費 500円

◎持ち物 エプロン・
三角巾・マスク

◎申し込み期間 2月
3日(月)から27日(木)
正午まで

お申し込み・お問い合
4

休日ローン相談会

住宅の新築・リフォーム、住宅ローンのお借り換えやお車のご購入、お子
さまの教育資金など、各種ローンのご相談を無料で承っております。ど
なたでもお気軽にご相談ください。

ご来場の方に
記念品を
進呈

2月15日(土)

午前9時～午後4時 本所

完全予約制のため、事前予約をお願いいたします

融資課 ☎0120-954-093

またはお近くの支所・支店までお問い合わせください。

ホームページ内「休日ローン相談会」から予約可能!

JAはだの

検索



ご相談
お待ちしております

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)
断捨離や決断つかぬ古日記

櫻庭 義昭(室町)
通院のことこまごま初日記
植田 忠克(尾尻)

老眼に眩し玄孫の成人の日
石原 松枝(渋沢)
朝寒やピッチカートのみし音
高橋 順子(大森町)

恙なく暮らすあしたの齋粥
柳川みち子(栄町)
踏み付けてやりたい不条果つ日記
佐藤英美子(南矢名)

幾年を逢わずも繋ぐ年賀の春
森高 由子(渋沢)
今年はとわくわく感の日記買ふ
高島美和子(名古屋)

新玉や五年の日記振り返る
吉田 清美(渋沢)
七草や左手上手く使ふ子よ
菊池としえ(菩提)

初日記余白多めのカレンダー
志賀 明子(千村)
宿題をせぬ子が買って日記帳
選者

〈短歌〉(久保寺 富男 選)
旧姓に戻りましたと賀状来ぬ
一人身のわれを播さるるよに

大木かずひろ(名古屋)
評 婚姻を解消した女性からの年賀状に復
雑な思いの作者の気持ち伝わって来
る。事実を率直に詠って居る事が一層
情感を高めている。

霜枯れの季節となりて木々寂し
ゆず色づきて明るさつれくる
石田こずゑ(水神町)

蜜柑買ひ帰路の海辺に仰ぎ見き
冬空に際立つ丹沢の山なみ
安居院輝雄(上大槻)

大みそか子供等消えて公園の
ベンチに動かぬ一人の男
八木 実(鶴巻北)

この星の核なき平和訴えて
日本被団協ノーベル賞受く
細田 富士(千村)

独裁の巨大国家の暗闇を
聞けば切なし帰りのゆくを送る
選者

※選者による添削あり

今月の理事会

1月24日に理事会を開
催し、次のことを審議し
ました。
▽第七次中期経営計画
(素案)について
▽2025年度事業計
画(素案)について

職員人事

かっこ内は旧部署

◎12月31日付退職
岩田祐司(信用課資金
係長) 横山園夏(信用課)

◎1月14日付異動
本町支所 桐山植規
(南支所)

税務相談日	2月10日(月)
	午前9時30分~
法務相談日	2月20日(木)
	午後1時30分~
場所	本町支所
予約制ですので、事前に電話でご予約をお願いします。 受け付け順に相談時間が決まります。 ご予約は協同コンサルトはだの ☎81-2329	

農業労災保険に加入を

もしもの事故への備えに 3月14日まで運動

農業従事者の高齢化などにより、農業中の傷害事故が増えています。今年度は11月末現在、市内で9件の農業労働災害事故が発生しました。JAはだのは、農作業中の事故への備えのため「農業労働災害保険加入促進運動」を進めています。療養・休業給付から遺族給付まで手厚い補償があり、掛け金は全額が社会保険料控除の対象ですので、この機会にぜひご加入ください。

◎対象者と対象作業
▽特定作業従事者 自営業者(兼業農家を含む)
で、年間の農業生産物販売額が300万円以上または経営耕地面積2畝以上の規模で、次の農作業に従事している方。トラクターなどの農業機械を使用する作業、2畝以上の高所での作業、農業散布、牛・豚に接する作業。
▽指定農業機械作業従事者 自営業者(兼業農家を含む)で、次の機械を使用して農作業を行う方。動力耕運機、その他の農業用

◎補償期間 4月1日から翌年3月31日までの1年間
◎補償内容 療養補償給付、休業補償給付など
◎保険料 年1回の掛け捨て制で、給付基礎日額によって年間保険料は異なります。

お問い合わせ・お申し込みは、各支所・支店または、はだの都市農業支援センターまで。☎81-7800

88歳(米寿)

▽大根地区 府川輝子

77歳(喜寿)

▽大根地区 花木陽子

長寿者に記念品贈呈

おめでたいひいさます。未永くお元気で過ごしていただい。

(鶴巻南)

▽本町地区 遠藤光子

(末広町)

▽上地区 和田昭子

(菅蒲)

▽大根地区 花木陽子

(南矢名)

長嶋正(鶴巻)

(東)

遠藤勉(東)

(戸川)

根倉建次(戸川)

(栗原一男)

▽西地区 栗原一男

(久保寺正男)

(柳町)

(自己申告)

該当の方は誕生月の前月末までに各支所・支店に申請書の提出をお願いします。

葉ニンニク入り油揚げの袋詰め

西支部 井上 陽代さん



■材料4人分■
葉ニンニク80g、ニンジン30g、鶏ひき肉120g、油揚げ4枚、卵8個、A(砂糖小さじ2、塩・こしょう少々)、B(和風顆粒(かりゅう)だし大さじ1/2、鶏ガラスープのもと大さじ1/2、しょうゆ大さじ2、酒大さじ2、みりん大さじ2、砂糖小さじ2、水400cc)

〈作り方〉

- 油揚げは半分に切り、切り口を開けてから油抜きする。
- 葉ニンニク、ニンジンは粗くみじん切りにする。
- ②と鶏ひき肉、Aをボウルに入れてよく混ぜる。
- 油揚げに③を詰める。その上に卵を割り入れて、口をつまようじで閉じる。
- 鍋にBを入れる。④を閉じ口が上になるように立てて入れ、中火で15分煮る。
- 煮えたらつまようじを外し、縦半分に切って器に盛る。

〈ひとことアドバイス〉

葉ニンニクの白い部分は、縦に半分にしてから切ると火が通りやすくなります。

結婚相談の利用を 親身にサポート

JAはだのは、より良い地域社会づくりを目的に、結婚相談事業を行っています。市内各地区の相談員12人が、親身になって相談者をサポートします。これまでに多くの方が利用し、115組が成婚しています。

毎月10日を結婚相談日として設定し、先着4人の方を対象に、相談員がお相手の紹介や婚活に関するアドバイスなどを行っています。利用者の皆さまの結婚に向けて

お手伝いしますので、ぜひお気軽にご利用ください。

お申し込み・お問い合わせは組織教育課まで。☎81-7714

結婚相談日	2月10日(月)
時間	午前9時~正午
事前に電話でご予約をお願いします。先着4人ですでお受けできない場合があります。	
ご予約・お問い合わせは組織教育課 ☎81-7714	

募集 JA正職員

- 応募資格 大学または短大を卒業し、社会人経験があり、かつ普通自動車免許を持っている方(入職までに取得可)
- 募集人員 若干名
- 職種 JA業務全般に携われる方(総合職)
- 応募方法 エン転職のウェブサイトで「JAはだの」と検索し、確認してください。右記QRコードからもアクセスできます。
- お問い合わせ先 〒257-0015 秦野市平沢477番地 秦野市農業協同組合 総務課 TEL.0463-81-7711 (平日午前8時30分~午後5時)



年金無料相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きの
お手伝いをさせていただきます。
社会保険労務士がご相談にお応えします。

ご来場の方に
粗品を進呈

2月16日(日) 本所農業 団地センター

時間 午前9時~午後4時

できるだけ
事前予約を
お願いします

ご予約・お問い合わせは 信用課 TEL.81-7716

冬野菜の収穫を体験!



ネギを収穫する子どもたち

はだの都市農業支援センターは昨年12月21日、堀西の観光農園「ファームスクエア丹沢の森」でプロッコリーなど冬野菜の収穫体験会を開いた。「はだの農業満喫CLUB」の一環。台風の影響でCLUBの体験のほとんどが中止となる中、同園の三武利夫さんの協力で、初めての開催にこぎつけた。

農家の協力で初開催

「土ふわふわだ」 農業理解に一役

センターは会員向けに、3つの同園内で、品目ご秋から冬にかけてキウイフとの畑を移動しながら好みルーツやミカンの収穫体験の野菜を収穫。三武さんやなどを企画していた。しかしスタツツから食べ頃の野菜し、8月末に接近した台風の見分け方や、収穫方法をが、農園の土砂崩れや倒木教わり交流を深めた。参加など、甚大な被害をもたらした子どもたちは、はだしした。予定していた7回分の体験を中止せざるを得なくなった。

センターが、CLUBに協力している農家に代わり、自分で収穫する機会はない三武さんが野菜の収穫体験を提案。プロッコリーやダイコンなど5品目を収穫できる場を用意した。参加者34人が、総面積2

西支所の建物が、昭和フロント(株)の開催する「第55回ストアフロントコンクール」の一般建築部門で、金賞に輝いた。デザイン性や持続可能な開発目標(SDGs)への配慮などが高い評価を得た。同社は、店舗用のアルミサッシなどの施工や販売を行う。同社の建材を使用した建物を対象に、

西支所の建物が金賞 デザイン性高く評価 ストアフロントコンクール



金賞を獲得した西支所の夜景写真

1970年から同コンクールを開催。「よりよい街づくりに貢献する建物」をコンセプトに、審査や表彰をしている。今回は全体で2307件の応募があった。西支所は、木目調のアルミ羽板の間に太陽光パネルを180枚設置し、環境に配慮している点や、角度によって羽板の見え方が異なるデザイン

オフィスカジュアル導入 個性発揮し活性化へ



オフィスカジュアルで勤務する職員

J A はだのは1月か、役職員の勤務時の服装に、オフィスカジュアルを正式に導入した。シングル平等や、職員が自主性を発揮できる職場環境づくりに向けた取り組み。試験期間に職員や組合員の意見を聞き取り、勤務規程にガイドラインを盛り込んだ。J A は、多様性の尊重や個性の発揮ができる職場風土をつくり、組織全

という声が寄せられる一方で、「統一感を持たせるため、最低限のドレスコードはあった方がよい」という意見も多かった。そこで、ガイドラインを設定した上での導入を決めた。ガイドラインは「TPOに合わせた清潔感のある身だしなみ」を基本ルールとし、白や黒、紺などのベーシックカラーや、シンプルデザインを推奨する。正式導入に伴い、女性職員への制服の貸与は終了した。

接近! おじゃまです

429

や、校章の制定にも携わった。地域の子どものため、36年にわたって教育に心血を注いできた。58歳で早期退職し、父に教わりながら農業を始めた。現在は、80

成果が実る農業に魅力



今泉の山田 勝好さん(72)

山田勝好さんは、今泉の農家に生まれ育ち、大学卒業後、中学校で教鞭(きょうべん)をとった。平塚市立神田中学校に始まり、秦野市立の北、渋沢、本町、南、西、大根中学校で教壇に立った。特に渋沢中学校は創立時に配属されたため、体育館とプールの新築(しゅんこう)式

でサトイモやジャガイモ、タマネギなど年間約20品目を栽培。収穫した野菜は、じばさんずに出荷している。「教員は人を育てるの凝らす。書道を通じてで形にはならない仕事だったが、農業は成果菜の特長を書いた店内

やえのちゃん ぴーなマンの

インスタ この1枚

今月の1枚は、8日に掲載した「Sun's Gelato新フレーバー紹介」の投稿よ。今回は「合格祈願米」を紹介しているわ。

学問の神・菅原道真公を祭る地元の神社の祈祷(きとう)を受けた、秦野産の米「はるみ」を使っているんだよね。ミルクベースにお米の優しい甘味が感じられるジェラートだよ。

じばさんずでは、合格祈願米を販売しているわよ。秦野の美味しいお米を食べて受験シ

NEW FLAVOR

合格祈願米 (はるみ)

受験シーズンにぴったり

Sun's Gelato

シーズンを健康に過ごしてね。

インスタグラムのJ A はだの公式アカウントは、この他にも季節の農産物やレシピ、じばさんずの情報を発信しているよ。ぜひフォローやいいねをしてね。